

2026年10月5日
シャープ株式会社

介護現場における機能訓練業務の負担軽減効果や運用面での有用性を検証

AIとテレビを活用した「介護向けAIトレーナー」の実証を 介護施設で実施



「介護向けAIトレーナー」を活用した機能訓練のイメージ

発表概要

シャープは、AIとテレビの大画面を活用し、介護現場における機能訓練に関わる一連の業務を支援する「介護向けAIトレーナー」の実証を、社会福祉法人善光会 特別養護老人ホーム「フローズ東糀谷（ひがしこうじや）」（東京都大田区）で、本日10月5日（月）から11月1日（日）まで実施します。本実証では、介護テクノロジーの実証に知見を有する株式会社善光総合研究所（本社：東京都港区、代表取締役社長：宮本 隆史、以下、善光総合研究所）の協力のもと、機能訓練におけるスタッフの業務負担軽減効果に加え、利用者の取り組みやすさや運用面での有用性などを検証します。

背景

介護現場では人手不足が続いています。施設利用者の自立支援や身体機能の維持を目的とした機能訓練においては、利用者ごとの状態確認や計画策定、訓練の実施、記録・書類作成など業務が多岐にわたり、スタッフの業務負担軽減が課題となっています。当社は、本年3月に「介護向けAIトレーナー」を開発。今回の実証を通じて得られた知見を活かし、実用化に向けた検討を進めます。

「介護向けAIトレーナー」について

AIとテレビの大画面を活用し、介護施設の機能訓練に関わる一連の業務を支援するソリューションです。利用者がテレビ画面の案内に沿って身体を動かすと、テレビに接続したカメラが姿勢や動作などの情報を取得。AIがその情報を分析し、身体機能に応じた運動内容や頻度、時間などを示した機能訓練計画書を作成します。分析結果や訓練計画は介護ソフトに自動で反映され、スタッフは

パソコンやタブレットから確認・編集が可能です。利用者は、計画に基づき、テレビ上のAIキャラクターのガイダンスに沿って理学療法士監修の運動プログラムによる機能訓練を実施します。

実証内容

「フローズ東糀谷」の施設利用者を対象に、「介護向けAIトレーナー」を活用した機能訓練を実施します。実証期間の前半は従来の方法、後半は「介護向けAIトレーナー」を用いて、機能訓練計画書の作成から訓練の実施、記録・評価までの一連の業務をおこないます。前半と後半で、業務に要する時間を比較。あわせて、AIによる分析結果や訓練内容について、スタッフおよび利用者へのアンケートやヒアリングをおこないます。これらを通じて、スタッフの業務負担の軽減効果や利用者の取り組みやすさ、運用面の有用性を確認します。実証の計画や評価にあたっては、善光総合研究所の助言を受けながら進めます。

実証期間（予定）	2026年10月5日（月）～ 11月1日（日）
実施場所	社会福祉法人善光会 特別養護老人ホーム「フローズ東糀谷」（東京都大田区）
実証対象の主な業務	機能訓練に関する業務 ・ 機能訓練計画書の作成 ・ 機能訓練の実施 ・ 訓練記録の作成・評価
本実証における役割	シャープ：「介護向けAIトレーナー」を活用した実証の推進、効果検証 善光総合研究所：実証の計画・評価方法に関する助言 社会福祉法人善光会：「フローズ東糀谷」における実証環境の提供

「介護向けAIトレーナー」画面



「介護向けAIトレーナー」ホーム画面（イメージ）

関連サイト

開発リリース（2026年3月19日）：[AIとテレビを活用した「介護向けAIトレーナー」を開発](#)

<シャープについて>

シャープは、110年以上にわたり、エレクトロニクスを中心に、多くの世界初・業界初の革新的な製品や技術を開発してきました。経営信条「二意専心 誠意と創意」に基づき、コーポレートスローガン「ひとの願いの、半歩先。」を定め、人々の「暮らす」と「働く」のあらゆるシーンに寄り添う独創的なモノやサービスを通じ、「新しい文化」を創造する企業を目指しています。

【 ウェブサイト 】 <https://corporate.jp.sharp/> (画像ダウンロード <https://corporate.jp.sharp/press/>)
【 本 社 】 〒541-8522 大阪府大阪市中央区久太郎町二丁目1番25号
【 お問い合わせ先 】 お客様 : kaigo-ai-trainer@mail.sharp